

# 東日本大震災7年めの春

原発事故からのインフラは進むが  
被災地の心は還らず…  
私たち、良い食材を伝える会は、  
この歴史の出来事を被災の村で体感します

憶えていますか、あの時の揺れを？ 2011年3月11日午後2時46分、私は乃木坂にある食材の会の事務所で、崩れそうになる本棚を必死で支えていました。あの日から7周年です。

この節目の年に「食材の寺小屋」は被災地の一つ、福島県飯舘村を訪ねます。東京電力福島第一原発の爆発で大変な被害を被った村です。今年の3月に漸く避難指示が解除されました。しかしまだ復興途上です。住民6000人のうち村に戻ったのは500人。コメ作りや和牛の繁殖を始めている人はいますが、これからです。

「食材の寺小屋」はこの現状を見て、聞いて、そして住民の皆さんと意見交換をしながら復興の気持ちを励まそうと思います。広く名前を知られるようになった菅野典雄村長も歓迎してくれます。

いつもの出前授業に比べると遠いので、個人の負担が少し重くなります。心苦しいのですが、100年に一度と言われる大災害のその後をしっかりと心に焼き付けるための必要な経費とお考え下さい。

寺小屋塾長 中村靖彦



『飯舘村の母ちゃんたち 土とともに』の上映が滞りました。



(裏面へ)



## 募集要項

📅 開催日 : 平成30年2月7日(水)

: 集合 > JR福島駅 西口改札前 午前10時

: 解散 > 午後5時 福島駅到着後解散予定

📁 経費 : ① 新幹線往復 > 東京～福島往復料金(概算)

18,000円

(所要時間は約1時間半)

② 昼食(弁当) 1,200円

❖ 福島駅から飯舘村までは貸し切りバスでの移動となります。経費は会で負担します。

📁 募集人数 : 40名 (先着。定員になり次第締め切りとさせていただきます。)

📁 お申込み : 同封の申込用紙にご記入の上FAXにてお申込みください。

NPO法人良い食材を伝える会「食材の寺小屋」事務局 FAX No. **03-3423-6085**

\* お申込みの皆さまには追って詳しいご案内をお送りいたします。



～ お知らせ ～

福島県飯舘村での被災地学習訪問に次いで、第2弾として  
**2018年3月6日(火)**に服部学園階段教室(東京)にて、  
復興支援水産セミナーを開催します。

畠山重篤さん(著書「海は森の恋人」)の現在の漁業のお話と  
ご存知、上田勝彦さんによる三陸の魚の調理実演のセミナーです。  
改めてご案内いたします。是非ご参加ください。